

第218回教育研究評議会議事録

日 時 令和2年6月16日（火）15時00分～16時40分
会議形式 Web会議
出席者 松尾，杉山，木村，藤巻，齋藤，高井，増田，園田，枝廣，阿波賀，門松，水谷，
土川，山形，岡田，西澤，饗場，戸田山，周藤，益谷，成瀬，草野，小寺，東村，
山本，永田，野尻，星野，森，竹中の各評議員
(オブザーバー)
高橋運営局長，川北，佐宗，佐久間，中東，伊東，大野，武田の各副総長，熊田監事
(事務職員)
運営局関係職員及び部局関係職員

議事に先立ち，総長から，令和2年6月2日開催の第217回教育研究評議会議事録を確認いただき，気づいた点があれば，本会議終了後3日以内に管理部総務課まで申し出願したい旨発言があった。

審議事項

1. 競争的研究費における制度改善への対応及び「創発的研究支援事業」における大学としての支援枠組みについて

総長から，競争的研究費における制度改善への対応及び「創発的研究支援事業」における大学としての支援枠組みについて，審議願いたい旨提案があった。

次いで，杉山理事から，配付資料に基づき，「競争的研究費における制度改善について（通知）」（令和2年5月29日文部科学省研究振興局振興企画課競争的資金調整室）に係る本学の対応方針案及び「創発的研究支援事業」2020年度募集要項における本学の支援枠組み案について説明があった後，審議の結果，本件については，本日部局持ち帰りとし，意見がある場合は，6月26日までに研究協力部研究企画課宛に文書にて提出することとした。

2. 現況調査表（教育・研究）について

総長から，現況調査表（教育・研究）について，審議願いたい旨提案があった。

次いで，川北副総長から，配付資料に基づき，国立大学法人評価（4年目終了時評価）を受けするため，大学改革支援・学位授与機構へ提出する現況調査表（教育・研究）について説明があった後，審議の結果，本件については，教育研究評議会として了承することとした。

報告事項

1. 新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針について

総長から，配付資料に基づき，6月19日以降の新型コロナウイルス感染症における名古屋大学の活動指針について，報告があった。

2. コロナ禍後の事務運営について

高橋運営局長及び宮川管理部長から、配付資料に基づき、コロナ禍後の事務運営について、報告があった。

3. 論文のオープンアクセス化に伴う掲載料調査への協力依頼について

杉山理事及び佐久間副総長から、配付資料に基づき、論文のオープンアクセス化に伴う掲載料調査への協力依頼を行うことについて、報告があった。

4. 教育研究評議会分科会報告について

川北副総長から、配付資料に基づき、教育研究評議会分科会の議事内容について、報告があった。

5. 総長報告

総長から、配付資料に基づき、6月2日開催の教育研究評議会以後に開催された各種会議の議事内容について、報告があった。

以 上